

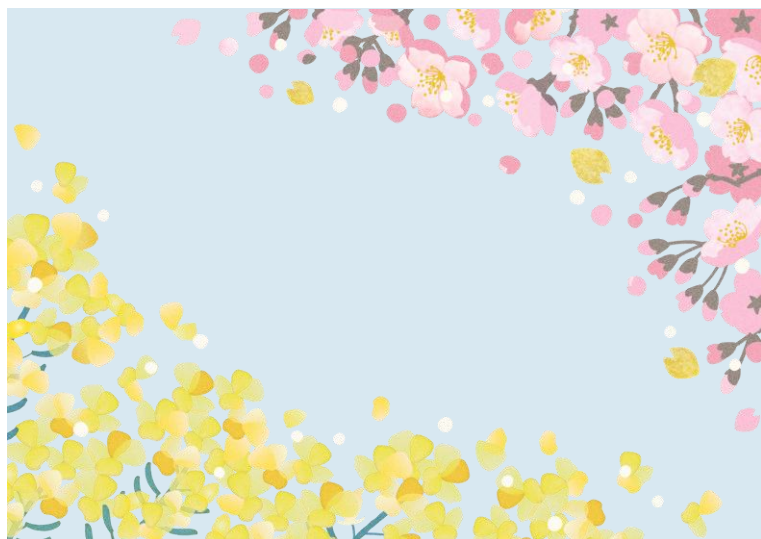
YA…Young Adult【ヤングアダルト】の略で、
12才～19才くらいの人たちをさす言葉

YAだより

Vol.31

令和7（2025）年3月発行

船橋市東図書館



特集

「思いを伝える・聴く」

「考えていることを発表してみたい」

「憧れの人に気持ちを伝えたい」

「誰かに話を聴いてもらいたい」

そんな風に思うことってありますよね。

今号では、**伝えること**についての10冊を紹介します！

特集 「思いを伝える・聴く」

ここで紹介した本は
2階参考室前「YA展示」に
置いてあります

『全校生徒ラジオ』

有沢佳映/著

講談社

F/アリ



れなどん・橘・なつみ・モモの仲良し4人組によるポッドキャスト番組「全校生徒ラジオ」。4人の体温低めなしゃべりと、その文字起こしをするリスナーの心の声（というかツッコミ？）のみで構成されているお話です。

YA担当は、全てのセリフをキーホルダー化してほしい気持ちが止まりません…（笑）。バカリズムさん脚本のドラマが好きという方、ツボだと思います👍 実在の固有名詞もたくさん登場します。会話って最高だなあ〜。

『人生が変わるゲームのつくりかた』

米光一成/著

筑摩書房

798/3

ゲームを作るときに欠かせない「プレイテスト」。そのゲームをまずは自分がやってみたり、他の人と一緒にプレイして様子を観察し、得た感想を素直に受け入れる姿勢が大事だと著者はいいます。これって普段の生活にも大切なことかも…？ 🤖
大ヒットゲーム「ぷよぷよ」の開発者・米光一成さんがゲームづくりの奥義を伝授します 🎮

特集 「思いを伝える・聴く」

ここで紹介した本は
2階参考室前「YA展示」に
置いてあります



『写真で伝える仕事 世界の子どもたちと向き合って』

安田菜津紀/著

日本写真企画

070.1/ヤ



高校生の頃にカンボジアで同世代の子どもたちと出会ったことがきっかけでこの仕事を選んだという、フォトジャーナリストの安田菜津紀さん。

遠く離れた場所にも、私たちと同じように日常があります。楽しいこと、苦しいことが起こっている中で日々を暮らす、私たちと同じ世代の人々がいます。知って、想像してみよう。そして「伝える」ということについて考えてみよう 🌻

『友だちがしんどいなくなる本』

石田光規/著

講談社

361.4/1



「せっかく話しかけてもらったのに、うまく返せなかった」「自分がその場にいるとき、どんな風に言われているのかいつも不安」「本当はいやだと思っているけど、気持ちの伝え方がわからない」などなど、悩んだ経験はないでしょうか。人づきあいに疲れてしまったけど、つながりを完全になくしたい訳じゃない。でも…。そんなあなたに「友だち」についての考え方を提案します 🌿

特集 「思いを伝える・聴く」

ここで紹介した本は
2階参考室前「YA展示」に
置いてあります



『世界が広がる 推し活英語』

劇団雌猫/ 監修
学研プラス/ 編
学研プラス
837.8/オ

我々オタクたちの会話、全部載ってます（笑）！

「そういえば伏線だらけだったな…」 「この作品への入門にはこれがオススメ」 「開封の儀」 「〇〇を実装してほしい」 「〇〇さんには、おいしいご飯を食べていてほしい」 「この写真をSNSにアップしてもいいですか」 …などなど、英語圏の人たちにもちゃんと通じる、日常的な表現がてんこもり！ この本があれば海の向こうの仲間とも語り合えて、思いの伝え方が広がります。ページをめくっているだけで楽しい～ 🍊（趣味は自分のペースで楽しもう ✨）

『大人になっても「書くこと」を好きでいたい君へ シナリオ・センターが伝える 14歳からの創作ノート』

新井一樹/ 著
KADOKAWA
910.2/ア

「小説を書いてみたい」「創作することが好き」「物語が好き」な人、集まれー！ 🍊

アニメ「デッドデッドデーモンズデデデデストラクション」のシリーズ構成・脚本を務めた吉田玲子さん、映画「ゴールデンカムイ」脚本の黒岩勉さんなど、数多くの先輩が在籍していたシナリオライター養成スクール・シナリオセンター。その副社長である著者が、物語の作り方を教えちゃいます。登場人物の生み出し方や動かし方、設定の作り方やストーリーの組み立て方など、基礎から物語形式で解説 😊 創作活動で悩んだ時のお悩み解消コーナーや、作家さんによるおすすめ作品紹介、読者だけの巻末特典もあります！

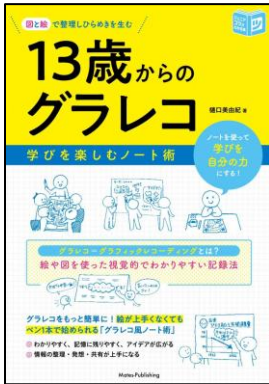
特集 「思いを伝える・聴く」

ここで紹介した本は
2階参考室前「YA展示」に
置いてあります



『図と絵で整理しひらめきを生む 13歳
からのグラレコ 学びを楽しむノート術』

樋口美由紀/著
メイツ出版
375/ℓ



文章のそばにちょっとした絵や図が加えられているだけで、なんだかイメージが湧きやすい気がする…！そんな経験はありませんか？

文字＋絵や図で、あなたのノートはこんなに変わる！どんな単元もスイスイ頭に入る（かも）！

日記や手帳、チラシ作りなどにも活かせっちう「グラフィックレコーディング」、始めてみませんか。

文房具でおなじみのコクヨ株式会社でお仕事をしている著者による、楽しいノート術

『図解で学ぶ 14歳から身につける国際
マナー』

社会応援ネットワーク/著
岩下宣子/監修
太田出版
385.9/ℓ



マナーやルールって、時に息苦しいですよね。「そんなものなければいいのに」と考えてしまいたくなる瞬間もあったり…。でも！この本によると、すべてのマナーやルールには理由があり、その根本には相手を思いやる気持ちがあるそうです。

普段の会話、冠婚葬祭のとき、異なる文化圏の人と接する際など、色々な場面でちょっと心に留めておきたいことがイラスト付きで学べる一冊

特集 「思いを伝える・聴く」

ここで紹介した本は
2階参考室前「YA展示」に
置いてあります



『13歳からの「傾聴力」向上バイブル
人間関係を豊かにする聴く力が身につく
本』

岩松正史/監修
メイツ出版
361.4/ツ

「話を聴くよ」という気持ちでいること、
「話を聴いてくれる相手がいる」という
気持ちになれることが、私たちそれぞれの
安心につながったり、自信にもなるっ
て知っていましたか？ 🐼

落ち込んでいる人への声かけに悩んだり
「これ、全力では同意できないかも…」
な考え方に会った経験のある方にも、
一度読んでみてほしいです 🐼 ✨ レッツ
傾聴 🐼

『もやもや、ごちゃごちゃがスッキリす
る 手書きノート&メモ術』

奥野宣之 / 著
河出書房新社
002.7/オ



「メモならデジタルですればいいじゃ
ん」と思うかもですが、著者である奥野
さんのオススメは手書き 🐾
英単語を繰り返し書いて覚えたり、楽器
の練習では覚えたいところを反復したり
…手を動かした記憶って残りやすい気が
します。メモを取ることも、それと似て
いるそうですよ。「やることいっぱい
で頭もいっぱい 🐼」というとき（YA担当
もよくあります）にも、手書きは有効と
のこと…！ちょっと試してみませんか。

担当より

少しずつ春っぽい気候になってきましたね！…と言いたいところなのですが、これを書いているのは2月の風が冷たい土曜日。寒さに打ちひしがれている世界線の担当がお送りしています 🧊

前回のYAコミュニケーションボードは「叶えたいこと2025」で募集していました。投稿を見て「できるぞー」とエールを送ったり、さまざまな回答に笑わせていただいたりしておりましたよー 😊 ✨ いつもありがとうございます。

お休みを利用して宮城県へ行ってきました。3度目くらいです！なんか好きなんです。仙台駅に着いたら即ずんだシェイクを飲み、帰りはだんご（ずんだあんが載っているもの）を買って新幹線で食べる、が私の定番です 🍡 🍡

今回の旅における楽しみのひとつはラーメン。あちらにとっても好きなお店がありまして、夜で混んでたのですが何とか入れました 🍜 市場で食べた海鮮丼もおいしかったですね…特にエビが…！（食べてばかり 🤤 🌊）

最後におすすめ施設の紹介です。仙台市青葉区にある「せんだいメディアテーク」をご存じですか？図書館が併設されているほか、東日本大震災の記憶を声で録音できるブースなども設置されていたり…。語り継ぐことを大切にされている施設なのだなーと、個人的には感じております。さまざまなイベントも開催されていますので、ぜひ足を運んでみてください 😊 🐾

それではまた次号で 🙌



YAだよりVol.31 令和7（2025）年3月発行
船橋市東図書館 YA担当 ☎047（463）3611

X



HP



Facebook

